

GYODA 9

Sep.2014

No.819

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

私たちがこのまちを守る
熱き消防団魂

P.2

忍川・さきたま調節池・
酒巻導水路が変わる...

川のまるごと
再生プロジェクト展開中!





私たちが このまちを守る

熱き消防団



それぞれの職業に従事しながら、災害が発生した際にはいち早く現場に駆け付ける消防団員。火災における消火活動はもちろんのこと、地震や風水害などの大規模災害が発生したときには、被害の拡大防止に努めています。
今月は、地域防災力の中核的な存在として、さまざまな災害から住民の生命や財産を守るために、普段から厳しい訓練に取り組んでいる消防団員にスポットを当てました。



消防団員の活動に迫る

「消防団ってどんな活動をしているのか分からない」「火事の際にだけ集まるのでしょ」消防団について、こんな声がしばしば聞こえてきます。確かに、消防団員は火災が発生すると現場に直行し、消火活動を行います。しかし、消防団員が向かう「現場」の状況をご存じでしょうか。実際の火災現場は、建物などからメラメラと炎が燃え上がり黒煙が立ち込め、人が殺到するなど、辺りは騒然とした様子なのです。そんな状況の中、昼夜を問わず消防署員と共に消防団員は火災などの災害から市民の生命と財産を守るために、危険な現場に飛び込んで行きます。

ここでは、実際に火災が発生したときに消防団員がどのような行動を取るのか紹介します。火災が発生すると消防署から各団員に無線やEメールで「ただいま発生した火災は、〇〇町〇〇付近における一般建物火災です。招集される皆様は、速やかに集合してください」という連絡が入ります。その知らせを

確認した団員らは、自宅や職場から分団庁舎に集結し防火装備を着装して消防ポンプ自動車で出勤する、あるいは直接自家用車で現場に向かうのです。地元消防団車両が消防署車両よりも先に現場に到着することもよくあり、率先して消火活動に当たります。本市の消防団は消防署員の補助というよりも、共に災害現場に立ち向かうというスタンスで活動しているのです。

日ごろの訓練が大事

本市では、平成25年中に21件の火災が発生しました。災害現場で「ポンプやホースの扱い方に自信がない」といった状況では、消火活動に支障を来します。迅速かつ正確な器具操作で消火活動を行うためには、日ごろから訓練をしなければなりません。消防団では1カ月に1度「試運転」を実施しています。

「試運転」とは、実際に消防ポンプ自動車を動かし、消水利から水を出す訓練のこと。この試運転を毎月行うことで団員たちは、「自分たちが管轄する地域のどこに消防水利があるの

消防団は火災に対応する だけが任務ではない

本市では近年、台風や地震といった災害で壊滅的な被害を受けたことはありません。しかし、最近では台風や局地的な豪雨などによる災害が各地で頻発している他、首都直下型地震や南海トラフ巨大地震の発生も心配されています。災害はいつ、どこで発生するか分かりません。消防団では、今年6月に多種災害へ対応するため、配備されている救助資機材の取り扱い訓練を実施し、団員の意識高揚を図りました。

また、災害時の対応や訓練以外の活動にも力を入れていきます。昨年結成した女性消防団員が中心となって行う応急手当の普及指導、祭りをはじめとする地域行事が開催される際の警備など、地域に密着した活動を幅広く行い、地域住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。



月1回の試運転で団員たちは消防スキルを磨く



方面隊訓練で救助資機材の取り扱い訓練を実施

- 3月
- 2月
- 1月
- 12月
- 11月
- 10月
- 9月
- 8月
- 7月
- 6月
- 5月
- 4月



消防出初式
消防職団員が一堂に会し、防火防災思想の普及と消防職団員の結束を図ります。

歳末特別警戒
火災の多発する時期となることから、火災予防思想の一層の普及を図ります。



消防団操法大会 日ごろの訓練により習得した基本的操法技術を競い合い、士気の高揚と技能の熟達に努めます。今年度は9月14日(日)に開催します。



方面隊訓練
各分団の連携を図る訓練。平成26年度は、救助資機材取り扱い訓練を行いました。



消防団の年間スケジュール
消防団に入団すると、さまざまな行事や活動に参加します。ここでは、その一部を紹介いたします。

いにしえ 2014田んぼアート「古の行田」が見頃です

世界一の規模を誇る行田の田んぼアート。今年は、「古代」をテーマに8種類の稲を用いてアートを描きました。図柄の中央は国宝「金錯銘鉄剣」を掲げる仲むつまじい古人、その背後には鉄剣が出土した「稲荷山古墳」、さらに右側には全国唯一の出土品で郷土博物館所蔵の国指定重要文化財「旗を立てた馬形埴輪」、そして左側には古代ロマンがかれんに花開く本市の天然記念物「行田蓮」が配置されています。9月中旬には、蓮の図柄などに植えた稲の穂が鮮やかなピンクに色付く他、10月19日(日)に背景部分に使用している「彩のかがやき」の稲刈り作業が行われ、立体的な田んぼアートへと進化します。11月中旬まで楽しむことができますので、ぜひ古代蓮会館展望室からご覧ください。※古代蓮会館からご覧になる場合は、入館料が必要です。

▶問い合わせ 農政課農政担当(内線386)



市有施設の「屋根貸し」による太陽光発電事業基本協定合同締結式を開催しました

市有施設の「屋根貸し」による太陽光発電事業とは、市有施設の屋根を発電事業者に貸し出し、発電事業者が再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用して行う発電事業のことです。市のメリットとしては、市有施設の有効活用、市内エネルギー関連産業の振興と地域経済の活性化、環境教育・環境啓発の場の拡充、災害対策の強化、行田エコタウンのさらなる創出、そして約7,500万円の収入(20年間の使用料と固定資産税の合計額)があげられます。



このたび、発電事業を実施する事業者と事業の合意に達したことから、7月28日に基本協定の合同締結式を開催しました。10月下旬には全ての施設の設置工事が完了する予定で、全ての太陽光発電設備を合わせた出力規模は約1.3メガワット、一般家庭の約400世帯分となります。荒木地区内の長善沼に設置されるメガソーラー発電所「行田ソーラーウェイ」と並び、行田エコタウンのシンボリックな施設となり、さらなる再生可能エネルギーの普及促進が期待されます。

発電事業者および実施施設

発電事業者	実施施設	使用面積	発電出力
行田エコタウン太陽光発電事業共同連合体	男女共同参画推進センター、環境センター、小学校 16 校	7,774㎡	864.705kW
(株)ファイブイズホーム	行田市役所、商工センター、消防本部、中学校 8 校	4,053㎡	429.58 kW
イーテクノス(株)	総合福祉会館	458㎡	43.50 kW
合計	30 施設	12,285㎡	1,337.785kW

※行田エコタウン太陽光発電事業共同連合体とは、小沢電気工事(株)と(株)早川電工の連合体です。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

市有施設の「屋根貸し」による太陽光発電事業基本協定 合同締結式



左からイーテクノス(株)生貝博社長、(株)ファイブイズホーム細井保雄社長、工藤市長、小沢電気工事(株)山本和利社長、(株)早川電工早川實社長

和気あいあいとした雰囲気 活動できています



吉野恵一郎さん(長野)
平成17年入団

昔の消防団は上下関係が厳しかったと聞いていますが、現在は分団長をはじめ先輩団員の方たちと和気あいあいとした雰囲気の中で活動しています。このような環境は、私たちの分団だけでなく、どの分団にも当てはまることではないでしょうか。これから入団を考えている方は、すぐに消防団という組織に溶け込めると思います。

消防団に入ってよかった

東日本大震災を機に「自分も地域のために何かできないか」という思いから入団しました。消火活動が終わるとホース撤去などの片付けを行うのですが、その際に、現場を見に来た方から「お疲れさま」という言葉をもらおうと、「消防団に入ってよかった」と感じます。まだまだ、器具の使い方など覚えることがたくさんありますが、後輩団員に的確な指導ができるように消防に関する知識を深めていきたいです。



横田純也さん(長野)
平成24年入団

現役消防団員に インタビュー

機動第1分団に所属する吉野さん、大野さん、横田さんに消防団員としてのやりがいや消防団の雰囲気などを語っていただきました。



父のように地域を守っていききたい

平成22年に消防団に所属していた父が他界してしまったのですが、「父のように地域を守りたい」という思いから入団を決意しました。

火災が発生したときに現場に駆け付けて消火活動を行っていますが、私は消防職員と消防団員が力を合わせて延焼を防ぐなど、被害の拡大を防ぐことが消防団の使命だと思います。それが達成できたときにやりがいを感じます。

地域住民で構成している消防団は、地域コミュニティの活性化にもつながるのではないのでしょうか。「このまちを守りたい」という熱い気持ちを持っている方と一緒に、消防団で活動していきたいですね。



大野真理さん(桜町)
平成23年入団

消防団を取材して

夏の暑い時期に消防団操法大会に向けた訓練を行ったり、深夜でも大雨が降る中でも真っ先に現場へ駆け付けて消火活動を行ったりしている団員の皆さん。その胸には「地域貢献がしたい」「自分たちの地域は、自分たちで守る」といった熱い気持ちが秘められていることを、今回の取材を通して実感しました。

消防団は、火災の消火活動や地震や台風などによる災害が発生した際の救助活動など、地域防災のリーダーとして重要な役割を担うとともに、誰よりも地域のことを理解している身近な存在です。現在、本市の消防団には、男性255人・女性10人が所属していますが、熱い気持ちを持った消防団員が増えれば地域のみならず、市全体の防災力を強化することにつながります。「地域のために自分の力を発揮したい」と感じた方は、消防団に入団しませんか。



▼問い合わせ

消防本部総務課 ☎550-2120

もっと教えて消防団の気になること

消防団 Q&A



Q 消防団の活動はボランティアなのでしょうか

A 消防団員は非常勤特別職の地方公務員で、条例に基づき、報酬や出勤手当が支給されます。また、5年以上勤務した方を対象に退職報償金が支払われます。

Q 消防団活動だけがをしってしまった場合は?

A 活動中に死亡、もしくは負傷または疾病にかかった場合は公務災害補償が受けられます。

Q 必ず全ての消防団活動に参加しなければいけませんか

A 勤務先の都合やその他の理由で活動に参加できない場合は、できる範囲で参加していただいています。

9月は敬老月間です

敬老祝金を贈呈します

9月15日現在で、市内に引き続き1年以上居住し、住民基本台帳に記録されている満77歳、満88歳、満99歳の方へ長寿を祝福するとともに敬老の意を表し、敬老祝金(行田商店共通商品券)を贈呈します。※各地区を担当する民生委員が戸別配布します。

行田市敬老祝賀式典を開催します

在宅高齢者の介護などで高齢者福祉に功績のあった家庭をたたえ、表彰を行うとともに、結婚50年(昭和39年12月31日以前に結婚)を迎える(迎えた)夫婦に、表彰状と記念品を贈呈します。

敬老祝賀式典

- ▶日時 9月6日(土)午前10時
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ※表彰者については「市報ぎょうだ」に掲載する予定です。

各地区で敬老会が開催されます

各地区で開催される敬老会の日程は、次のとおりです。

地区	開催日	場所	地区	開催日	場所
忍	9月28日(日)	商工センター	荒木	9月14日(日)	荒木小学校体育館
行田	9月17日(水)	商工センター	須加	9月14日(日)	総合福祉会館「やすらぎの里」
佐間①※1	9月13日(土)	佐間公民館	北河原	9月14日(日)	北河原公民館
佐間②※1	9月14日(日)	婦人ホーム	埼玉	※4	
佐間③※1	9月15日(月)	婦人ホーム	星宮	9月7日(日)	老人福祉センター大堰永寿荘
持田	9月14日(日)	持田公民館	太井	9月14日(日)	太井公民館
星河①※2	9月13日(土)	星河公民館	下忍	9月17日(水)	湯本天然温泉茂美の湯
星河②※2	9月14日(日)	星河公民館	太田	※4	
長野①※3	9月14日(日)	長野公民館	南河原	9月14日(日)	南河原小学校体育館
長野②※3	9月15日(月)	桜ヶ丘公民館			

- ※1 佐間①(大町・緑町・一佐間・二佐間・佐間神明・佐間三間) 佐間②(向友会) 佐間③(第一旭・第二旭)
- ※2 星河①(飯倉・栄町・春日・第二谷郷東第一・第二谷郷東第二・東栄・谷郷小橋団地・第三谷郷) 星河②(第一斎条・斎条団地・二斎条・一和田・第二和田区・第一谷郷区・柳坪・第二谷郷新田・東台)
- ※3 長野①(一桜・田幡・林区・橋場・中斉・堀の内・つまき・満願・白山区・大下区・新田区) 長野②(二桜・三桜南部・富士見中央・富士見東部・富士見西部・三桜北部・桜ヶ丘・富士見北部・長野住宅)
- ※4 埼玉地区および太田地区については、単位自治会ごとに日時・場所が異なります(対象者へ各自治会から連絡があります)。

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線225)



上野村癒しの森(まほ一ぱの森)へ出掛けてみませんか

本市と上野村は、「湯ったりあったか元気倍増事業の実施に関する協定」や「健康づくりにおける相互応援協定」を締結し、交流を深めています。

ここでは、上野村で実施される子ども向けのイベント「上野村癒しの森(まほ一ぱの森)体感事業」について紹介します。

上野村癒しの森(まほ一ぱの森)体感事業

- ▶期 日 10月4日(土)
- ▶場 所 まほ一ぱの森(群馬県上野村勝山地区)他
- ▶内 容 森のオペラショー「プレーメンの音楽隊」の鑑賞、鍾乳洞「不二洞」での体験演劇など楽しいイベントに参加できる他、夜は温泉付きの宿泊施設でのんびりと過ごすなど、豊かな森と大自然の中で楽しい週末を過ごします。
- ▶参加費 【大人】10,700円【小学生以下】8,000円(1泊2食、オペラショー代などを含む)。参加費は2名1室利用時の1名様分の金額です(1名様利用の場合は追加料金が必要です)。
- ▶主 催 上野村産業情報センター
- ▶そ の 他 申し込みした方には、後日、詳しい案内をお送りします。
- ▶申し込み・問い合わせ 同センター ☎0274-20-7070

市制施行65周年記念事業 行田市・上野村健康づくりフォーラム

群馬県上野村と平成24年10月に「健康づくりにおける相互応援協定」を締結し、これまで市民けんこう大学の講座などを通じて、市民の皆さんの健康づくりを推進してきました。

今年、協定締結から3年目を迎えるとともに市制施行65周年を記念して、医師で森林セラピーソサエティの理事を務める今井通子さんを講師として迎え、本市と上野村の今までの取り組みについて振り返る他、今後の健康づくり推進のためのポイントを解説します。

- ▶日 時 10月5日(日)午後1時開演(午後0時30分開場)
- ▶場 所 商工センターホール
- ▶内 容 今井通子さんによる講演「自然が育むところから」、パネルディスカッションなど
- ▶定 員 100人(先着順)
- ▶入 場 料 無料
- ▶そ の 他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 保健センター健康づくり支援担当(市役所内・内線378)



ご参加ください 「市政懇談会」

市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市政懇談会」を開催します。ぜひ、ご参加ください。

- ▶開催日時・場所 【行田】9月22日(月)午後7時～8時30分・商工センター403研修室 【持田】10月2日(水)午後7時～8時30分・持田公民館 【佐間】10月14日(火)午後7時～8時30分・佐間公民館
- ▶対 象 該当地区に住んでいる方
- ▶そ の 他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

市制施行65周年記念講演会 行田の古代史を探る



©安彦良和

市制施行65周年を記念して、歴史ロマンあふれる本市の古代史をテーマにした講演会を開催します。第1部では「機動戦士ガンダム」のキャラクターデザイン・作画監督として知られ、現在は漫画家として「ヤマトタケル」など、神話・古代史をテーマとした作品を描いている安彦良和さんを講師として迎えます。また、第2部では2人の考古学の専門家を講師として迎え、行田の古代史について講演します。

- ▶日 時 10月4日(土)午後1時開演
- ▶場 所 「みらい」文化ホール
- ▶内 容 【第1部】安彦良和さんによる講演「古代に想いを馳せる～ワカタケル大王とヲワケの臣～」 【第2部】高橋一夫さん(埼玉考古学会会長)による講演「埼玉古墳群七つの謎を解く」 塚田良道さん(大正大学教授)による講演「さきたま地域の埴輪」
- ▶定 員 500人(先着順)※入場整理券を配布
- ▶入 場 料 無料
- ▶申し込み 住所、氏名、電話番号、参加人数(1回の申し込みで3人まで)、メールの場合はメールアドレスを記入の上、9月10日(水)から直接、往復はがき、FAX、Eメールのいずれかの方法で申し込みください。【直接・往復はがき】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市文化財保護課※往復はがきの場合は、返信先も記入してください。【FAX】556-0770 【Eメール】bunka@city.gyoda.lg.jp
- ▶問い合わせ 同課文化財保護担当 ☎553-3581

給付金の申請を受け付けています

臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金の支給対象に該当する可能性がある方へ、申請関係書類を郵送しています。受付期間内に必ず申請をしてください。※審査により支給対象とならない場合があります。

臨時福祉給付金

▶受付期間

平成27年1月5日(月)までの月～金曜日(祝日を除く)および日曜日(祝日、年末年始を除く)
【月～金曜日】午前8時30分～午後5時15分
【日曜日】午前8時30分～正午

▶申請場所

【月～金曜日】給付金担当(市役所2階)
【日曜日】福祉課

▶申請方法

直接または郵送
※郵送の場合は、申請書類に同封の返信用封筒をご利用ください。

子育て世帯臨時特例給付金

▶受付期間

平成27年1月14日(水)までの月～金曜日および日曜日(祝日、年末年始を除く)
【月～金曜日】午前8時30分～午後5時15分
【日曜日】午前8時30分～正午

▶申請場所

【月～金曜日】給付金担当(市役所2階)
【日曜日】子育て支援課

▶申請方法

直接または郵送
【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市子育て支援課子育て世帯臨時給付金担当※送料などはご自身で負担してください。

公務員の方へ

平成26年1月1日現在、本市の住民基本台帳に登録があり、子育て世帯臨時特例給付金の支給要件を満たしている公務員の方は、所属庁ではなく本市から給付金を支給します。所属庁から配布された「申請書(公務員用)」に必要事項を記載し、「児童手当受給状況証明書」などを添付の上、受付期間内に申請してください。



厚生労働省認定 給付金イメージキャラクター「カクニンジャ」

制度の詳細については、「厚生労働省」に確認じゃ！

- ・両給付金専用ダイヤル ☎0570-037-192
- ・給付金ホームページ(二次元バーコードからアクセスしてください)



▶問い合わせ

臨時福祉給付金については福祉課臨時福祉給付金担当(内線458)、子育て世帯臨時特例給付金については子育て支援課子育て世帯臨時給付金担当(内線395)

市税の納め忘れはありませんか

市では、「納税コールセンター」を設置し、電話で市税の納付確認と納付呼び掛けを行っています。納付が遅れると、督促状などを発送するために多くの経費(税金)が掛かります。市税の納期内納付に、ご理解ご協力をお願いします。

▶注意 納税コールセンターでは、金融機関名や口座番号を聞いたり、口座を指定したりして振り込みを依頼することはありません。不審な点がございましたら電話を切り、収納課へ問い合わせください。

◎口座振替をご利用ください

市税は口座振替で納付できます。安心・確実・便利な口座振替をご利用ください。市内金融機関または市役所で申し込みできます。

◎コンビニで納付できます

市税はコンビニエンスストアで納付できます。休日・夜間、時間を問わずに納付できますので、ぜひご利用ください。なお、納期限を過ぎた納付書など、取り扱いができない場合がありますので、ご注意ください。



納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない特別な事情により納付が困難な方は、早めにご相談ください。また、通常業務時間内に来庁できない方のために、次のとおり納税・相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

休日夜間 納税・相談窓口の開設

- 休日 毎週日曜日の午前8時30分～正午
- 夜間 毎週火曜日の午後5時15分～7時(祝日を除く)
- 場所 収納課



▶問い合わせ 同課収納担当(内線236・237)

税務課からのお知らせ

固定資産税に関する家屋実地調査にご協力を

市では現在、家屋の新築・増築および取り壊し調査を行っています。調査には、職員が2人1組で伺いますのでご協力をお願いします。

なお、職員は「職員証」を携帯しています。「職員証」の提示がないなど不審に感じた場合は、税務課までご連絡ください。

家屋を取り壊したら届け出を

家屋を取り壊した場合には、「家屋取壊し届」を税務課へ提出してください。また、登記してある家屋については、法務局で滅失登記の手続きをしてください。これらの手続きが行われない場合には、税務課で家屋の取り壊しが確認できないことがあります。

なお、「家屋取壊し届」は、税務課で配布している他、市ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

▶問い合わせ 同課資産税担当(内線233・234)

JR行田駅前周辺のまちづくりに関するワークショップ参加者を募集します

市では、JR行田駅前広場やその周辺地区について、市の南の玄関口にふさわしいまちづくりを行うため、計画の策定を進めています。このたび、市民の皆さんの声を計画に反映するため、ワークショップを開催しますので、ぜひご応募ください。

▼開催日時

- 【第1回】10月7日(火)
 - 【第2回】10月24日(金)
 - 【第3回】11月14日(金)
 - 【第4回】11月28日(金)
- ※いずれも午後7時～8時30分

▼場所 太井公民館

対象 JR行田駅前広場の整備や杏里山町のまちづくりについて関心のある方で全4回参加できる方

▼募集人数 10人(先着順)

▼申し込み 9月25日(休)(必着)まで

に、住所、氏名、電話番号を明記の上、FAXまたはEメールで都市計画課【FAX】

553-4544

【Eメール】toshi@city.gyoda.lg.jp

▶問い合わせ 同課

計画担当 5500-15500



高齢者肺炎講座

全国では、1年間に12万人の方が肺炎で亡くなっており、平成24年には肺炎は「がん」「心疾患」に次いで日本人の死因の第3位となりました。肺炎による死亡率は年齢と共に高くなり、風邪の症状と間違えて見逃され、重症化するケースも少なくありません。



この講座では、肺炎予防のための注意点を専門医が解説します。

- ▶日時 9月25日(木)午後2時～3時30分
(午後1時40分から受け付け)
- ▶場所 商工センター 401 研修室
- ▶内容 ファイザー株式会社所属の医師による健康講話
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶協賛 ファイザー株式会社
- ▶その他 市民けんこう大学・大学院・市民けんこう大学修了生の会の受講生は申し込み不要
- ▶申し込み・問い合わせ 9月19日(金)までに、電話で保健センター健康づくり支援担当(市役所内・内線378)

9月は行田市 国保特定健診、 後期高齢者健診の 受診強化期間です



9月は行田市国民健康保険特定健康診査および後期高齢者健康診査の受診強化期間です。生活習慣病の発病や重病化を予防するためにも、健康診査はとても重要な役割を担っています。健診を毎年受けて、自分の健康状態をチェックしましょう。

健診対象の方には、5月下旬に受診券を送付しています。なお、受診できる医療機関については、受診券と共に送付した「健康診査のご案内」をご覧ください。

- ▶健診期間 平成27年2月28日(土)まで
- ▶問い合わせ 国保特定健診については保険年金課国保担当(内線271)、後期高齢者健診については同課医療担当(内線226)



元気なときから

はつらつ教室に参加してみませんか

今は元気だから介護予防なんて必要ないと思いませんか。日ごろから健康づくりを行うことで、生活機能の低下を防ぐことができます。ぜひ、積極的に参加して生き生きと楽しく、そして、はつらつと過ごせる期間を延ばしましょう。

行田名物！ながちか(長親)体操

ストレッチ体操・筋力アップ体操・リズム体操・口の体操の4つの動きで構成された行田オリジナルの体操で、健康な体をつくりましょう。

日時	場所
10月9日(木) 午前10時	下忍公民館
11月7日(金) 午前10時	桜ヶ丘公民館

早めが大事！脳力アップ

脳はたくさん使うと活性化されます。楽しみながら認知症を予防しましょう。

日時	場所
9月16日(火) 午前10時	忍・行田公民館
9月17日(水) 午前10時	太井公民館
10月7日(火) 午前10時30分	須加公民館
10月7日(火) 午後2時	埼玉公民館

今から取り組む！転倒予防

転倒を予防するための筋肉を付け、バランス感覚を養いましょう。

日時	場所
9月18日(木) 午後2時	星河公民館
11月12日(水) 午前10時	星宮公民館

食べて元気なカラダ作り

病気や老化に負けない元気な体をつくりましょう。

日時	場所
10月15日(水) 午前10時	長野公民館

口から病気は防げる！

口の中をきれいに保ち、病気を防ぎましょう。

日時	場所
9月26日(金) 午前10時	荒木公民館

- ▶対象 市内在住の65歳以上の方
- ▶その他 日時が合えば、どの会場でも参加できます。
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課地域支援担当(内線278)



古代蓮の里イルミネーション2014への協賛をお願いします

冬の古代蓮の里を幻想的に演出するイルミネーション。今年はさらに規模を拡大し、11月22日(土)から平成27年1月12日(月)まで実施する予定です。そこで、「古代蓮の里イルミネーション2014」に協賛していただける企業・団体および個人の方を募集します。

- ▶募集期間 9月30日(火)まで
- ▶協賛内容 【協賛金】1口10,000円(5口以上は個別看板を設置)
※特設ボード、市ホームページなどに名前を掲載します。
【イベント協力】点灯期間中のイベントへの協力およびイベントの企画・提案
- ▶主催 古代蓮の里イルミネーション推進協議会(都市計画課内)
- ▶申し込み 同協議会事務局※詳しくは、市ホームページをご覧ください。
- ▶問い合わせ 同課公園担当 ☎550-1550



ながちか(長親)体操サポーター養成講座(10月コース)

ながちか(長親)体操は、65歳以上の方がいつまでも元気に暮らしていけるように作られたものです。年齢を重ねると弱くなりがちなる筋肉を動かしたり、柔軟性やバランス感覚を高めたりすることで、身体機能を維持することができます。この体操を広めるサポーターになって、元気な方を増やしていきたいと思います。

- ▼日時 10月6日・20日、11月10日、12月1日・15日の月曜日(全5回)午前9時30分～11時30分(午前9時から受け付け)
- ▼場所 産業文化会館第2会議室
- ▼内容 「ながちか(長親)体操」の講義、実習など
- ▼対象 養成講座に参加後、自身が所属する団体や希望団体(サロン、シニアクラブなど)で体操を普及していただける方
- ▼定員 30人(先着順)
- ▼持ち物 運動できる服装、運動靴、タオル、飲み物、筆記用具
- ▼申し込み・問い合わせ 10月1日(火)までに直接または電話で高齢者福祉課地域支援担当(内線278)



お祭り用品・自治会集会所備品整備で地域のコミュニティづくり

財自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域住民の自主的なコミュニティ活動の促進と自治意識の向上を目的に、宝くじの受託事業収入を財源としてコミュニティ助成事業を実施しています。今年度、市ではこの宝くじの助成を受けて、市内2つの自治会が次のような備品の整備を行いました。

向友会

向友会(栗原常郎会長)では、地区で行われる夏祭りで使用する子ども山車や法被などのお祭り用品の整備を行いました。同自治会は今後も、夏祭りを通して世代間交流を図り、コミュニティの活性化を図ります。



新調した子ども山車や法被を使って、町内の恒例行事である夏祭りを開催

桜ヶ丘自治会

桜ヶ丘自治会(羽鳥利明会長)では、桜ヶ丘自治会集会所の備品の整備を行いました。同自治会は新しく整備された自治会集会所備品を使用して、集会所を拠点とした自治会活動を活性化させます。



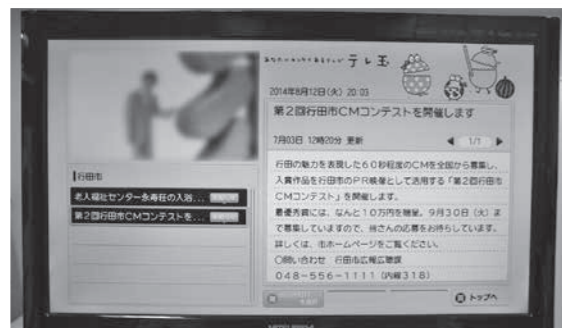
整備したスクリーンやプロジェクターを使って「消費生活出前講座」を開催

▶問い合わせ 地域づくり支援課自治振興担当(内線251)

テレビ埼玉のデータ放送をご覧ください

市では、情報発信のさらなる拡充を図るため、テレビ埼玉のデータ放送を利用した情報発信サービスを始めます。

平常時は市のイベントや事業を中心に発信していますが、災害発生時には被害状況や避難情報なども発信します。データ放送は、簡単なテレビ操作で本市の情報をリアルタイムに取得することができますので、ぜひご覧ください。



▶問い合わせ

発信内容については広報広聴課広報広聴担当(内線318)

データ放送の視聴については株式会社テレビ埼玉☎048-824-3131

データ放送をご覧いただくには

- ①テレビのチャンネルをテレビ埼玉(地デジ3チャンネル)に合わせます。
 - ②リモコンにある「dボタン」を押すと、データ放送画面が表示されます。
 - ③画面左下の一覧の中から「行田市からのお知らせ」を選択します。
 - ④行田市の情報が表示されます。
- ※データ放送に対応していないテレビなど、環境によっては利用できない場合があります。

獅子舞を見に行こう



市内には現在6つの地域で獅子舞が継承されています。次の日程で演舞が行われますので、地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能の演舞をご覧ください。

獅子舞演舞日程

名称	日時	場所	演目	内容
馬見塚の獅子舞	9月6日(土) 午後2時	馬見塚の神明社、 諏訪神社、西善院	おかざき、稲穂、 鐘巻など	神明社、諏訪神社、西善院などを回り、夕方まで数回演舞します。
長野の獅子舞	9月13日(土) 午後6時	桜町の一桜公園、 久伊豆神社	奉幣使の行列、笹 掛り	一桜公園から久伊豆神社に向かい、休憩後に神社で演舞します。
	9月14日(日) 午後1時30分	長久寺、東行田駅前、 一桜公園	鐘巻など	時間を空けて長久寺、東行田駅前、一桜公園で各1回演舞します。
若小玉の獅子舞	9月20日(土) 午後7時50分	若小玉の勝呂神社、 大竹稲荷神社、秋 葉神社	橋掛り、花掛り、 鐘巻	午前中は3つの神社で短く演舞し、夜は勝呂神社で2度演舞します。
野の獅子舞	10月26日(日) 午前9時	野の久伊豆神社、 諏訪神社、満願寺、 氷川神社	雌獅子隠し	久伊豆神社から氷川神社まで1日かけて回り、各地で演舞します。

※日時、演舞内容は変更となる場合があります。詳細は市ホームページで確認するか、文化財保護課にお問い合わせください。

※獅子舞の概要についてまとめたパンフレット「行田市の獅子舞」を同課で配布しています。

▶問い合わせ 同課文化財保護担当☎553-3581

0792
556-9530
FAX 553-0792

さしあげます

▷工業用マシン ▷鳥籠

ゆずってください

▷こね鉢 ▷男児用自転車 ▷子ども用一輪車
▷冷蔵庫

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。登録品は無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いいたします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

不用品情報

いのちを守る森づくり 「第7回みんなで植樹祭」

自然環境の保全および緑化推進の重要性を次世代に伝えるため、植樹祭を行います。当日は、宮脇昭さん(横浜国立大学名誉教授)の指導のもと、約1,000本の苗木を植樹します。

- ▶日時 9月21日(日) 午前9時30分～11時30分 ※雨天決行
- ▶場所 総合公園
- ▶募集人数 200人(先着順)



- ▶参加費 無料
- ▶その他 スコップ、軍手は実行委員会が用意します。汚れてもよい服装でお越しください。
- ▶申し込み 住所、氏名、年齢、所属(学校名など)、学年、電話番号を明記の上、9月12日(金)までにFAXまたはEメールで行田市森づくり環境再生実行委員会事務局(都市計画課内)に提出してください。なお、申込用紙は各公民館や公共施設で配布しています。※任意の用紙でも可
【FAX】553-4544 【Eメール】toshi@city.gyoda.lg.jp
※FAXまたはEメールでの申し込みができない場合は電話での申し込みも可
- ▶問い合わせ 同課公園担当(内線5604)



行田市工場立地法 地域準則条例(案)について 意見を募集します

市では、企業誘致の促進と流出防止を図るため、一定規模以上の工場に必要な緑地面積率などについて、国の基準を緩和する条例を制定する予定です。このたび、条例(案)がまとまりましたので、市民の皆さんから意見を募集します。

- ▶意見募集期間 9月1日(月)～30日(火)
- ▶閲覧場所 商工観光課、市政情報コーナー、南河原支所
※市ホームページで電子データの閲覧も可能
- ▶意見提出方法 住所、氏名、電話番号を明記の上、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください(様式自由)。
【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課 【FAX】553-5063 【Eメール】syoko@city.gyoda.lg.jp
- ▶提出された意見について 個人を特定できないよう編集した上で、その概要を公表します。また、意見に基づいて修正を行った場合は、その内容を公表します(公表場所は閲覧場所と同じ)。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。
- ▶問い合わせ 同課企業誘致担当(内線384)

市制施行65周年記念 「第28回企画展麦の文化誌」

本市は、稲作の二毛作として小麦やビール麦などが栽培されています。パンやビールなどの食文化、麦わら細工、おなじみの郷土食フライなどを取り上げ、身近な麦の知られざる文化を紹介します。

- ▶開催期間 10月11日(土)～11月24日(月)
※10月14日(火)・20日(月)・27日(月)、11月4日(火)・10日(月)・17日(月)は休館
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場所 郷土博物館企画展示室
- ▶入館料 【大人】200円(160円) 【大学・高校生】100円(80円) 【小・中学生】50円(40円)
※かっこ内は団体料金(20人以上)
- ▶問い合わせ 同館 ☎554-5911



「たはらかさね耕作絵巻」(町田市立博物館所蔵)

B-1 グランプリ in 郡山 ボランティア募集

ご当地グルメで町おこし活動をしている団体が全国から集まる「B-1 グランプリ」。

今年は「東北・福島応援特別大会」として、福島県郡山市を会場に全国から59団体が参加します。市民の皆さん、行田ゼリーフライと一緒に行田をPRしませんか。

- ▶期 日 10月18日(土)・19日(日)
- ▶内 容 ゼリーフライの販売の手伝い
- ▶募集人数 5人
- ▶申し込み・問い合わせ 10月3日(金)までに電話で行田ゼリーフライ研究会松井 ☎080-3150-7282 または商工観光課観光担当(内線389)

ゆるキャラグランプリ2014 「こぜにちゃん＆フラベえ」に一票を!!

ゆるキャラの祭典「ゆるキャラグランプリ2014」(ゆるキャラ®グランプリ実行委員会主催)に、本市の公式キャラクター「こぜにちゃん＆フラベえ」がエントリーしました。投票は1日1回です。こぜにちゃんとフラベえへの応援をよろしくお願いします。



- ▶投票期間 9月2日(火) 午前10時～10月20日(月) 午後6時
- ▶投票方法 ゆるキャラグランプリ2014 オフィシャルWebサイト (<http://www2.yurugp.jp/>) から投票
- ▶問い合わせ 商工観光課観光担当(内線389)



行田市みどりの基本計画策定 委員会の委員を募集します

市では、平成10年3月に「行田市みどりの基本計画」を策定し、平成27年に目標年度を迎えます。みどりの基本計画とは、都市緑地保全法に基づき、住民に最も身近な行政である市町村が、中長期的な観点に立って策定する、都市の緑地の保全および緑化推進に関する基本計画です。次の20年間の基本計画の策定に当たり、市民の皆さんや学識経験者などで構成する委員会を設置します。そこで、市民の皆さんから委員を募集します。

- ▼応募資格 緑地の保全や緑化推進に関心がある市内在住の方で、平日昼間の会議に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。
(1) 応募日現在、既に本市の審議会などの委員の方
(2) 市職員および市議会議員
- ▼募集人数 2人
- ▼任期 委嘱日から計画策定終了まで(平成28年3月31日までを予定)
- ▼応募方法 住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募理由、本市における緑地の保全や緑化推進に関する考え(400字程度)を記入した書類(様式自由)を9月30日(火)(必着)までに、持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。
- 【持参・郵送】〒361-0052 行田

新成人を祝う会

- 市本丸2-20 行田市都市計画課
【Eメール】toshi@city.gyoda.lg.jp
- ▼選考方法 書類審査の上決定し、結果は応募者全員に通知します。
- ▼問い合わせ 同課公園担当 ☎550-1550
- ▼日時 平成27年1月11日(日) 午後1時30分開会(午後1時から受け付け)
- ▼場所 産業文化会館ホール

平成27年行田市新成人を祝う会実行委員を募集します

- 市では毎年、新成人を祝う会実行委員会を中心となり、新成人を祝う会の企画・運営を行っています。
- ▼実行委員会回数 3～5回
※第1回実行委員会は9月26日(金)を予定
- ▼時間 午後7時～9時
- ▼場所 産業文化会館2A会議室
- ▼対象 平成26年4月2日から平成27年4月1日生まれの方
- ▼募集人数 10人程度
- ▼申し込み・問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319



平成25年度 情報公開および個人情報保護制度の運用状況

市民の皆さんの市政参加を促進し、市政に対する理解と信頼を深め、公正で開かれた市政を目指すために市では、「情報公開制度」を実施しています。また、個人に関する情報を適正に取り扱うとともに、自己に関する個人情報の開示や訂正などを求める手続きを定め、個人の権利利益の保護を図る「個人情報保護制度」を実施しています。平成25年度における両制度の運用状況について、次のとおり公表します。

情報公開制度

平成25年度の情報公開の受付件数は12件でした。内訳は「請求」が2件、「申出」が10件です(表1参照)。また、請求(申出)の処理状況は、全部公開5件、部分公開6件、非公開1件でした(表3参照)。

表1 情報公開請求・申出の実施機関別件数

実施機関	請求	申出	合計
市長	1	9	10
教育委員会	1	1	2
選挙管理委員会	0	0	0
公平委員会	0	0	0
監査委員	0	0	0
農業委員会	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0
議会	0	0	0
合計	2	10	12

- ・請求＝情報公開制度実施(平成11年4月1日)以降に作成、または取得した情報について請求権のある方(市民など)が行う公開の求め
- ・申出＝平成11年3月31日以前に作成または取得した情報について公開の求め、または請求権のない方(市外の人など)からの公開の求め

個人情報保護制度

各実施機関の事務事業の執行に際して、総務課に届け出された個人情報取扱業務の件数は、平成26年3月31日現在で589件です(表4参照)。なお、個人情報取扱業務の概要は、市政情報コーナーで見ることができます。また、開示・訂正などの請求件数は8件でした(表5参照)。

表5 個人情報(自己情報)の開示請求・受付処理件数

実施機関	受付件数	処理状況				
		全部開示	部分開示	非開示	取り下げ	未処理
市長	8	4	3	1	0	0
教育委員会	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	8	4	3	1	0	0

▶問い合わせ 総務課文書管理担当(内線218)

表2 請求(申出)者の区分別件数

請求(申出)者の区分	件数
市内に住所がある方	1
市内に事務所や事業所を持っている個人や法人、その他の団体	0
市内の事務所や事業所に勤務している方	0
市内の学校に在学している方	0
実施機関が行う事務事業に利害関係がある方	1
請求権者以外の方	10
合計	12

表3 情報公開請求(申出)の処理状況

区分	受付件数	全部公開	部分公開	非公開	取り下げ	未処理
請求	2	2	0	0	0	0
申出	10	3	6	1	0	0
合計	12	5	6	1	0	0

表4 個人情報取扱業務の届出件数

実施機関	届出件数
市長	427
教育委員会	121
選挙管理委員会	14
公平委員会	1
監査委員	1
農業委員会	16
固定資産評価審査委員会	1
議会	8
合計	589

ご応募ください

中央公民館実用講座受講生を募集します

日時	場所	内容	講師	費用	持ち物	定員
10月7日(火)・21日(火)・28日(火)、11月5日(水)・12日(水)(全5回)午後1時30分～3時30分	創作室	「日展・工芸作家と作る蓮人形『甲斐姫さま』」伝統的な人形の技法(木芯・桐塑・木目込み)を用いて、かわいらしい「甲斐姫さま」を製作する	木暮照子さん (行田市蓮の大使)	2,500円 (材料費)	彫刻刀またはカッター、おしぼり	15人
10月10日(金)・11日(土)午後1時30分～3時30分	和室	「気軽に坐禅体験」禅宗僧侶の指導のもと、「作法が分からない」「経験したことがない」という方を対象に、座禅を体験する	福島伸悦さん	無料	動きやすい服装	各回20人
10月4日(土)・11日(土)①午前10時～11時②午前11時～正午	レクリエーション室	「おやこの『国際交流サロン』」外国人講師と一緒に親子でレクリエーションを行い、身近な国際交流を体験する(就学前のお子さんが対象※保護者同伴)	市内小・中学校ALT講師	無料	動きやすい服装	各回15人
10月16日(木)・18日(土)午後1時30分～3時30分	創作室	「一家に一古墳! 苔玉古墳を作ろう」コケ玉を使って、かわいらしい「生きる古墳」のディスプレイを製作する	酒井隆幸さん (フラワーアレンジメント講師)	1,500円 (材料費)	—	各回10人

※講座の会場は全て中央公民館

- ▶対象 市内在住・在勤の方
- ▶申し込み 9月9日(火)午前9時から直接中央公民館(ただし、電話による申し込みは翌日午前9時から)
- ▶問い合わせ 同館 ☎556-2649



蓮人形
「甲斐姫さま」



苔玉古墳
※イメージ

さきたま史跡の博物館のボランティアを募集します

- ▼活動期間 平成27年4月1日(水)から平成28年3月31日(木)
- ▼活動内容 【A展示解説】古墳や国宝展示室などの解説【B体験指導】勾玉づくりなどの体験学習の指導や各種催し物の補助【C環境整備】さきたま古墳公園の整備や樹木の維持管理など
- ▼応募資格 平成27年4月2日現在、18歳以上で活動内容に理解と関心のある方・月2回以上活動できる方(土・日曜日、祝日に活動できる方歓迎)
- ▼募集人数 A・B・Cともに10人
- ▼説明会 9月7日(日)、10月3日(金)(各日午後1時30分から)のいずれかに参加してください(事前申し込み不要)
- ▼研修期間 11月～平成27年3月の間の数日間(別途連絡、研修終了後に面接を実施)
- ▼その他 報酬、交通費および食費の支給はありません。なお、社会福祉法人全国社会福祉協議会で行っているボランティア活動保険に加入します(費用はさきたま史跡の博物館で負担)。
- ▼申し込み 同館で配布している参加申込書(同館ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、9月1日(月)～10月31日(金)に持参、郵送、

オータムジャンボ宝くじ発売

- 今年のオータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて3億9千万円。この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
- 1等：3億3千万円×13本(発売総額390億円・13ユニットの場合)
- 前後賞：各3千万円×26本(発売総額390億円・13ユニットの場合)
- ▼発売期間 9月19日(金)～10月10日(金)
- ▼発売場所 全国の宝くじ売り場
- ▼抽選日 10月17日(金)
- ▼問い合わせ (公財)埼玉県市町村振興協会 ☎048-822-5004





市制施行65周年記念事業

5つのがん検診をまとめて受診 「1日がんドック」

いつまでも健康で充実した人生を過ごすことは、誰もが願うこと。

市では市制施行65周年を記念して5種類のがん検診を1日で受診できる「1日がんドック」を実施します。ぜひ受診して自分の体の状態を確認しましょう。

検診名	検査内容	対象	費用	定員(先着順)
胃がん	胃部レントゲン検査	40歳以上	500円	65人
肺がん	胸部レントゲン検査 喀痰検査(必要な方)	40歳以上	200円 300円	150人
乳がん	視触診 乳房レントゲン検査	40歳以上の女性で平成25年度に市の検診を受けていない方	800円	65人
前立腺がん	血液検査(P S A)	50歳以上の男性	500円	100人
大腸がん検診	便潜血検査	40歳以上	500円	100人

▶期 日 11月8日(土)

▶受付時間 午前8時30分～10時

▶場 所 中央公民館2階(「みらい」内)

▶申し込み 9月22日(月)から電話またはFAXで保健センター

※受診したいがん検診ごとに申し込みができます。

※平成26年5月以降、既にかん検診を受けた方の申し込みはできません。

※申し込みをした方には、後日、案内はがきを郵送します。

大人を対象とする救急電話相談「#7000」を開始します

埼玉県では、小児救急電話相談「#8000」に加えて、10月1日(木)から大人を対象とする救急電話相談「#7000」を開始します。

夜間の急な病気やけがについて、看護師の資格を有する相談員がアドバイスします。医療機関を受診するべきか迷ったときは、お気軽に電話してください。

▶電話番号 ・#7000(N T Tプッシュ回線、ひかり電話、携帯電話から利用する場合)

・048-824-4199(ダイヤル回線、I P電話、P H Sから利用する場合)

▶相談時間 午後6時30分～10時30分(毎日)

▶電話相談の流れ

急な病気やけがに関する相談

音声ガイダンスが流れるので、ボタン1を押してください。
※トーン信号に対応していないなどの理由で音声ガイダンスが2回流れた場合は、自動的に救急医療機関案内に電話につながります。

「大人の救急電話相談」につながります。

医療機関の案内を希望

音声ガイダンスが流れるので、ボタン2を押してください。
※24時間対応

「救急医療機関案内(休日、夜間などに受診可能な医療機関の案内)」につながります。

▶問い合わせ 埼玉県医療整備課 ☎048-830-3538 【FAX】048-830-4802



保 健 案 内

保健センター
和田1165
(総合公園管理事務所)
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

乳幼児健診

健診名 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児
歯科健診、3歳児健診

場 所 行田グリーンアリーナ研修室・会議室

そ の 他 転入されたお子さんと、前住所地で受診して
いない方は保健センターにご連絡ください。

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 10月7日(火)午前9時30分～11時

場 所 総合公園管理事務所

対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

日 時 10月7日(火)午前10時30分～11時30分(午
前10時15分から受け付け)

場 所 総合公園管理事務所

対 象 平成26年4月15日～5月14日生まれの
お子さんがいる方

離乳食教室(中後期)(要申し込み)

日 時 9月26日(金)午前10時30分～11時30分(午
前10時15分から受け付け)

場 所 総合公園管理事務所

対 象 7カ月から11カ月のお子さん

※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

日 時 9月26日(金)

※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 総合公園管理事務所

対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが
乱れている、自分の性格や人間関係に悩
んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、
こころに悩みのある方

そ の 他 随時、電話での相談も受け付けます。

おわびと訂正

「市報ぎょうだ」8月号8ページに掲載した「保健セン
ターが一時移転します」の記事の一部に誤りがありまし
た。正しくは次のとおりです。おわびして訂正いたします。

「市報ぎょうだ」8月号8ページ
保健センターが一時移転します
(正)【FAX】555-2551
(誤)【FAX】555-2251

休日急患診療

期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
9月15日(月)	清幸会行田中央総合病院	10月5日(日)	壮幸会行田総合病院
9月21日(日)	清幸会行田中央総合病院	10月12日(日)	壮幸会行田総合病院
9月23日(火)	壮幸会行田総合病院	10月13日(月)	清幸会行田中央総合病院
9月28日(日)	清幸会行田中央総合病院		

・診療科目……内科、小児科、外科
・診療時間……午前10時～午後5時
※医療機関が変更されることがありますので、事前
に問い合わせください。

・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000

・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知り
たいとき

・行田市消防署 ☎550-2123

・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談
窓口につながります(携帯電話可)。

・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
【日曜日、祝日】午前9時～翌日午前7時

犬の飼い主の皆さんへ 狂犬病予防注射はお済みですか

現在、狂犬病は日本で発生していませんが、昨年、
台湾で発生した事例があり、日本に病気が持ち込まれ
る可能性があります。

犬の飼い主には、飼い犬の登録と毎年の狂犬病予防
注射を受けさせる義務があります。今年度の狂犬病予
防注射がお済みでない場合は、早めに動物病院で済ま
せてください。

注 意

・注射した後は、保健センターで注射済票の交付を
受けてください(注射済票代は550円)。

・犬を飼う場合は、忘れずに登録をしてください。

・犬が死亡した場合は、登録を取り消す必要があり
ますので、保健センターもしくは各公民館に死亡
届を提出してください。

・犬の住所や飼い主などが変わった場合は、保健セ
ンターに変更届を提出してください。

問い合わせ 保健センター



図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 9月1日(月)・2日(火)・8日(月)・16日(火)・22日(月)・
9月27日(土)～10月3日(金)・6日(月)・14日(火)
※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください。

特別整理に伴う休館日

9月27日(土)から10月3日(金)は、システム入れ替えおよび特別整理のため臨時休館となります。これに伴い、9月26日(金)午後7時～10月3日(金)正午は、図書館ホームページも利用できません。ご不便をお掛けしますが、ご了承ください。

新着図書

- 山女日記(湊かなえ)
- ちいさな城下町(安西水丸)
- ぼっちゃんりさんがほっそり見える直線縫いの服(渡部サト)
- クリスティーナとおおきなほこ(パトリア・リー・ゴーチ/作、ドリス・バーン/絵、おびかゆうこ/訳)
- ペニーさんのサーカス(マリー・ホール・エッツ/作、絵、松岡享子/訳)
- ずかん たね(近田文弘/著、久保秀一/写真)



おはなし会

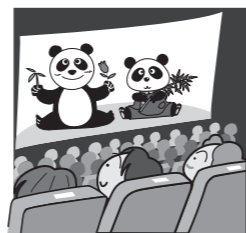
- ▶日時 9月17日(水) 午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者
- ▶日時 10月4日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会
- ▶日時 10月11日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや



定例子ども映画会

- ▶日時 9月20日(土) 午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 注文の多い料理店他(計50分)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料



読み語りの会

- ▶日時 10月8日(水) 午後2時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 詩やエッセイなどの朗読
- ▶主催 おしゃべりインコの会

英語児童書読み聞かせ会

- ▶日時 10月12日(日) 午前11時
 - ▶場所 おはなしのへや
 - ▶対象 英語に興味がある方
 - ▶協力 ハートイングリッシュスクール
- ※変更となる場合もあります

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布しています。

- ▶日時 9月25日(木) 午後1時受付開始
- ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

北小	9月17日(水)
星宮小	9月18日(木)
太田東小	9月19日(金)
荒木小	9月24日(水)
桜ヶ丘小	9月25日(木)
南河原小	9月26日(金)

※変更となる場合もあります

行田市商業振興対策委員会の委員を募集します

市では、商業の振興に寄与するため、行田市商業振興対策委員会を設置しています。この委員会は、市の商業振興について、市長の諮問に応じて答申または建議するための機関です。

このたび、皆さんの意見を幅広く反映させるため、次のとおり委員会の委員を募集します。

- ▶応募資格 市内在住・在勤・在学の満20歳以上で、平日昼間に開催する会議(年1回程度)に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。
(1)応募日現在、既に本市の他の審議委員になっている方
(2)市職員および市議会議員
- ▶募集人数 2人
- ▶任期 委嘱した日から2年
- ▶応募方法 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、勤務先(または学校名)、商業振興に関するレポート(400～800字程度)を記入した書類(様式自由)を9月30日(火)までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課
- ▶選考方法 レポートを参考の上選考し、結果は応募者全員に通知します。
- ▶問い合わせ 同課商工振興担当(内線383)

頑張る中小企業、中小事業者を応援します

埼玉県では、新たな事業に取り組む中小企業や事業者に対して、無料で中小企業診断士などの専門家を派遣し、経営計画の作成と実行を支援する制度を展開しています。

計画を作成することで、自社の強みや弱みを認識するとともに、「いつ」「誰が」「何を」すべきか、経営課題を明確にし、売上アップにつなげることができます。新たな取り組みを考えている中小企業や事業者の皆さん、ぜひ経営革新計画を作成してみませんか。

- ▶問い合わせ 埼玉県利根地域振興センター
☎555-1110



今月の納税

固定資産税・都市計画税	3期
国民健康保険税	3期
介護保険料	3期
後期高齢者医療保険料	3期
納期限 9月30日(火)	

市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

各種相談 (9月15日～10月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	9月24日(水)、10月9日(水) ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
行政	産業文化会館 2階会議室	10月6日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	
不動産	市役所	9月17日(水)	午前9時～正午	(社)埼玉県宅地建物取引業協会 ☎562-5900
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	地域交流センター	10月8日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	10月5日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	9月16日(水)・30日(水)、10月7日(水)・14日(水)	午後5時15分～7時	

放射線量の測定値

測定箇所 行田消防署本署地内 測定高 1メートル
8月19日(火) 午前9時 0.06マイクロシーベルト(晴れ) 午後3時 0.09マイクロシーベルト(晴れ)

こども大将が登場

8月3日、忍城址で「成田座～一日こども大将～」が行われました。

この催しは、市内幼稚園の園児が忍城城代の成田長親に代わり、一日こども大将として、忍城おもてなし甲冑隊と一緒に演舞のパフォーマンスをするものです。陣羽織や烏帽子を身に付けた園児は、甲冑隊と息の合ったパフォーマンスを披露。堂々とした小さな大将に、会場から惜しみない拍手が送られていました。



ロコモ防止には運動が大切

8月8日、商工センター401研修室で健康講座「ロコモを知って健康寿命を延ばそう」が行われました。

ロコモとはロコモティブシンドロームのことで、骨・関節・筋肉などに障害が起き、歩行や日常生活が困難になり、要介護になる危険性が高い状態をいいます。この講座ではファイザー株式会社の産業医である長谷川亜紀子さんが講師を務め、ロコモになる仕組みやその防止策を解説。参加者はメモを取ったり、熱心に耳を傾けたりして健康意識を高めていました。その後、ロコモを予防するトレーニングや体操などを行い、健康寿命を延ばすためには実際に体を動かすことが大切であることを実感している様子でした。



孺恋村村長が行田市を訪れました

8月8日、群馬県孺恋村の熊川栄村長が本市を表敬訪問しました。

今回の訪問は、埼玉県に住んでいる方が同村に別荘を有し、固定資産税を納付していただいていることへのお礼と同村の観光PRを目的としたもの。村長自らがトップセールス役を務め、同村の特産品であるキャベツを工藤市長に手渡しました。その後、首長自らが先頭に立ち、あらゆる手段を活用してまちの魅力を発信していくことが必要であるなど、まちのPR方法についてお互いに意見交換をしました。



平和な世界を願う

8月3日、「みらい」文化ホールで、平和のための行田戦争展が開催されました。

当日は、「原爆と人間」をテーマにした写真の展示会やコンサートが行われた他、女流初の真打に昇進した落語家の古今亭菊千代さんを迎え、平和に関する講演や落語「平和でなければ落語は笑ってもらえない」が披露されました。来場者誰もが、悲惨な戦争は二度と繰り返してはならないことを改めて認識していました。



写真館

GYODA CITY PHOTO STUDIO

今年も熱い！行田の夏祭り

7月26日・27日の2日間、「第21回市民祭・行田浮き城まつり」が開催されました。

27日に一時的に強い雨が降りましたが、両日ともよく晴れ、絶好の祭り日和となり、多くの人でにぎわいました。祭りのメインである「だんべ踊り」には22チーム、1,180人が参加し、個性豊かな衣装を身にまとい、元気いっぱいに踊っていました。また、フィナーレを飾ったのは、山車のたたき合い。今年新たに「元内連合」が加わり、6台の山車が横一列に並ぶと、会場の熱気は最高潮に。力強い掛け声やお囃子が祭りを一層熱く盛り上げていました。



水害に備えて、水防技術を向上

8月2日、須加小学校裏利根川堤防で水防演習が行われました。

早朝から太陽の強い日差しが照りつける中、この演習に水防団員およびものづくり大学の学生、総勢151人が参加しました。この日は、利根川の水位が増し、堤防が決壊する恐れがあるといった場面を想定。水防団員たちは、土のう作りや竹尖げ・杭拵え工法など8つの工法訓練に臨み、水防技術を向上させました。今後、台風やゲリラ豪雨などによる災害が発生するかもしれません。この演習に参加した水防団員たちは、被害の拡大を防ぐために日ごろの訓練が必要であることを再認識することができました。



消防士体験を夏の思い出に

8月7日、消防署で「夏休み一日消防士体験」が行われました。

この催しは、実際に消防の仕事体験してもらい、夏休みの思い出にしようという目的で行われたもの。参加した58人の小学生は、消防の役割や仕事の内容について説明を受けた後、レスキュー訓練や放水訓練などを体験しました。普段味わうことのできない貴重な経験をした児童たちにとって、忘れられない夏の思い出となったことでしょう。





第53回埼玉県硬筆中央展覧会で 埼玉県知事賞を受賞

杉野彩名さん(13歳・富士見町)

県内各地の小・中学校、高等学校などから選ばれた約5千点の優秀作品が展示される「埼玉県硬筆中央展覧会」(以下、中央展覧会)。今年で53回目を迎えた歴史ある展覧会で、最優秀賞に当たる埼玉県知事賞を受賞したのが、長野中学校1年の杉野彩名さんです。

杉野さんは、幼いころから字を書くことが大好きな女の子で、よく両親や友だちに手紙を書いていました。小学3年生のときに書道教室に通い始め、その1年後には、県の硬筆展や書き初め展で埼玉県教育長賞や推薦賞を受賞するほどの腕前に。その後も書道教室で技術を磨き、小学校を卒業するまでに栄えある賞に何度も輝きました。



今回、初めて県知事賞を受賞しましたが、中学校は硬筆でペンを使用するため、初めはとても戸惑ったそうです。杉野さんは「小学校のとき

きの硬筆は鉛筆で書くのですが、これまでと同じ筆圧で書くとペン先が潰れてしまい、手本通りの文字を表現することがなかなかできませんでした。ペンを持つことが怖くなってしまった時期もありました」と振り返ります。それでも、自分の筆圧に合ったペンに出会ってからは、太さやバランスが整った線を表現できるようになりました。また、時間がある限り書道教室に通い、苦しい文字を何度も書き続けたことで、徐々に理想的な文字を書けるようになりました。いつか自分が納得できる作品ができることを信じて、杉野さんは約1カ月間、集中して中央展覧会への作品作りに励みました。そして提出期限前日の夜、ついに集大成といふべき作品が完成したのです。1時間以上かけて仕上げた作品を見て、「今までやってきたことを全て詰め込むことができました」とすがすがしい気持ちになったそうです。

今回の県知事賞受賞を受け、杉野さんは「まさか自分が最高の賞をいただけるなんて信じられませんでした。でもこれで、書道教室の先生や書道教室まで送迎してくれた両親、私を応援してくださった小・中学校の先生や友人に恩返しできたかなと思います」と語ります。「将来、どんな職業に就いても、字を書くことを大切にしていきたいです。字を書いていると、自然と心が落ち着きます」と字を書くことへの思いを笑顔で語る杉野さんは、澄んだ瞳を輝かせながら喜びの表情を浮かべていました。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

- | | | | |
|----------------|------------|----------------|-----------|
| 俳句 | 矢場 中根 和子 | 秋うらら靴音はまだ元気で | 荒木 藤田 明枝 |
| 浮き城の径へ偶さか合歓の花 | 城西 西田吉之助 | 夏祭囃子の稽古遠く聞く | 城西 西田吉之助 |
| 富士見町 おおば水杜 | 持田 小倉 繁三 | 古代人見し蓮花が眼の前に | 持田 小倉 繁三 |
| 炎天や罪を担ひて坂上る | 齊条 小林 英与 | 畔廻り安堵の頬に青田風 | 齊条 小林 英与 |
| 我が家にも月下美人の夜が来た | 城南 関口 操 | ひたすらに鳴くこと命法師蟬 | 城南 関口 操 |
| 大甕に蓮一輪の寺がまへ | 谷郷 豊田 蓮里 | 梅雨入りや孫の名残る忘れ傘 | 谷郷 豊田 蓮里 |
| 病葉を癒やしてどこへ忍の川 | 長野 野中せき子 | 着こなしに老いを見せずに白緋 | 長野 野中せき子 |
| 夏祭り鱈背な男のバチ捌き | 城西 新井喜榮子 | 忙しく夏を惜しむか蟬の声 | 城西 新井喜榮子 |
| 盆がきて先祖を偲び孟蘭盆会 | 棚田町 春田 枕流 | 現世に清く開くや古代蓮 | 棚田町 春田 枕流 |
| 香水やつけて大人の仲間入り | (三沢 一水 監修) | | |
| 須加 原 ちか子 | | | |
| 谷郷 大谷 峯生 | | | |
| 天満 青柳 欣吾 | | | |
| 荒木 国島 初江 | | | |
| 矢場 鈴木かづの | | | |
| 下忍 島崎 もと | | | |
| 城西 鈴木 正夫 | | | |
| 城西 鈴木 正夫 | | | |

はじめまして



★★★ 平成25年 9月生まれのおともだち ★★★

平成25年11月生まれのお子さんを募集します

○9月1日月～30日以内に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、10月2日(木)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



小峰 己楓ちゃん(榑田町)
平成25年9月22日生まれ
父・重哲さん 母・結香さん
「兄弟仲良く
大きくなーれ♡」



松本 真美ちゃん(清水町)
平成25年9月8日生まれ
父・純一さん 母・一美さん
「兄妹仲良く♡
笑顔いっぱい♡」



後藤 倅乃ちゃん(谷郷)
平成25年9月17日生まれ
父・祐一さん 母・さつきさん
「倅乃はパパとママの
元気の源だよ♡」



大久保 柚妃ちゃん(佐間)
平成25年9月14日生まれ
父・紀希さん 母・瑞穂さん
「我が家のアイドル♡」



新井 瑠莉ちゃん(持田)
平成25年9月7日生まれ
父・康之さん 母・詠美さん
「のびのび明るく
毎日楽しく☆」



橋本 理句ちゃん(持田)
平成25年9月3日生まれ
父・裕史さん 母・理恵子さん
「我が家の
わんぱくプリンス☆」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

株式会社武蔵野ユニフォーム

作業着を通して社会に貢献。そして行田の足袋を世界に



会社プロフィール

代表取締役社長 小松 和弘
【事業内容】衣料品および地元グッズの製造、販売

昭和35年、金子商店として創業し、昭和49年に現在の社名となった株式会社武蔵野ユニフォーム。株式会社となつてから今年で40周年を迎えました。「ユニフォーム」と聞くと、スポーツで着用する服をイメージしがちですが、同社の商品は、企業向けの作業着や事務服が中心。「会社のユニフォーム」である作業着や事務服に社名や社員の名前などを刺しゅうし、付加価値を付けて提供しています。今では一般的ですが、以前は、作業着に刺しゅうをする会社は少なく、お客さまから大変喜ばれたそうです。現在では、刺しゅうはもちろん一人一人の体型や職場環境に応じた作業着を製作するなど、きめ細やかなサービスを提供し、お客さまの厚い信頼を得ています。「発注を受けた企業から「社員が以前にも増して効率的に仕事ができるようになった」との言葉をいただいたときは、とても感動しました。1着の作業着で会社が変わることを改めて認識しました」と代表取締役社長の小松和弘さんは笑顔で語ります。

また、同社は新たな試みとして、主に若者をターゲットにした和風小物の製作・販売を行っています。その中でも代表的な商品は、水玉模様や動物柄などカラフルでおしゃれな「POP足袋」。「全国に誇れる行田の『足袋』を未来に引き継ぐとともに、若者にもカジュアルに履いてほしい」という小松さんの思いから平成24年5月に誕生しました。徐々にPOP足袋の注文が増える中、今年の6月、大きくPRするチャンスが到来しました。それは、親日国であるサンマリノ共和国駐日大使と交流のある小松さんが、同共和国で日本の神社が建立される際、その式典に招待されたのです。小松さんは、式典の会場でPOP足袋をPR。斬新でカラフルなデザインの同社の足袋がヨーロッパの方の目を引き、とても高い評価を受けました。9月には、同社付近に建てられた土産物店での販売も決定し、ますますPOP足袋の生産に力が入っているそうです。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

明治大学マンドリン倶楽部
行田チャリティー演奏会

▼日時 12月6日(日)午後4時開演
▼場所 産業文化会館ホール
▼入場料 2千円
▼チケット取り扱い 10月1日(火)から産業文化会館、川島書店、宮脇書店で販売
▼主催 明治大学校友会行田地域支部
▼後援 行田市教育委員会他
▼同支部事務局(大野建設(株)内) ☎55310100

行田中央総合病院

行田市民健康まつり2014

▼日時 10月12日(日)午前10時～午後2時
▼場所 行田中央総合病院駐車場
▼内容 医師による健康スペシャルトーク、無料健康チェック(骨密度・体組成測定など)、無料健康相談
▼参加無料
▼後援 行田市
▼同病院 ☎555312000

新しいお店、仲間を見つけてよう！
「ぎょうだはこい酒」

▼日時 10月16日(木)午後6時30分
▼集合場所および時間

第64回市民体育祭の
ボランティア

▼日時 10月26日(日)午前7時30分～午後3時30分※荒天の場合11月2日(日)
▼場所 総合公園自由広場
▼内容 用具係や会場係の補助など
▼対象 市内在住・在勤で15歳以上の方
▼その他 昼食、飲み物、記念品を支給します。なお、保険には加入しますが、交通費および謝礼の支給はありません。
▼期・團 9月26日(金)までに同実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎55618336

第40回行田市菊花展の
出品作品

第40回行田市菊花展にあなただの作品を出展しませんか。応募する方は、10月3日(金)午後5時までに電話で商工観光課に申し込みください。
▼搬入日時 10月29日(水)午前9時～11時
▼搬入場所 郷土博物館
▼展示期間 10月31日(金)～11月9日(日)
▼場所 同館
▼主催 行田市、行田市菊花連絡協議会
▼期 同課(内線382)

【商工センター】午後5時30分「吉里山公園」午後6時受け付け開始
▼内容 1軒40分で3店舗を飲み歩き、各店自慢のメニュー(一品と1ドリンク)を飲食する
▼チケット取り扱い 行田商工会議所【10月2日(木)まで】1人3千円【10月3日(金)～9日(日)】1人4千円※事前購入制
▼その他 ノンアルコールドリンクあり。参加は2人1組でお願いします。
▼同会議所 ☎55614111

行田街かどギャラリー

▼日時 9月1日(月)～10月31日(金)午前9時～午後7時
▼場所 ルーブル洋菓子店ショールーム(行田9-3)
▼内容 懐かしの逸品と新しいモノたちの展示
▼期 栗原 ☎090153514460

秋のベビーマッサージ
体験会

▼日時 9月23日(火)午前10時～11時
▼場所 VVAぎょうだ和室
▼内容 赤ちゃんの心身機能の発達を促すベビーマッサージで親子の心と体を癒す(予約制)
▼対象 生後2カ月半～1

相談

子育て談話室
「たんぽぽ」

▼日時 10月6日(月)午前10時～11時30分
▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
▼内容 子育て中の親同士で語り合う(託児付き)
▼対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者
▼定員 30人
▼参加費 1000円
▼主催 行田市民生委員・児童委員連合会
▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会
▼期・團 同協議会 ☎55715400

全国一斉「高齢者・障害者の
人権あんしん相談」
強化週間

さいたま地方事務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、高齢者や障害者をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るための取り組みとして、「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を設け、通常の電話相談受付時間を延長して相談を受け付けます。
▼受付日時 9月8日(月)～14日(日)午前8時30分～午後7時(9

募集

優良運転者を表彰

▼受付期間 9月1日(月)～30日(土・日曜日、祝日を除く)
午前8時30分～午後5時
▼表彰基準 ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転手の模範と認められる方 ②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間、40年間に分けて無事故・無違反の運転者
▼資格要件 ①行田交通安全協会に入会している方 ②平成21年10月以降、優良運転者として行田警察署・同協会の表彰を受けていない方
▼申請方法 同協会事務局で配布している申請書および無事故・無違反証明交付申請書に必要事項を記入の上、運転免許証、認め印、同協会会員証、無事故・無違反証明

歳くらいの子どもの親※妊婦の方も参加可
▼参加費 1組500円
▼持ち物 バスタオル、飲み物
▼期・團 9月20日(日)までに「青の時間」高島 ☎55415361※留守番電話にメッセージを残してください。

防衛省学生等採用試験

書交付手数料630円を同協会事務局へ持参してください。
▼表彰 受賞者には後日表彰式の期日を通知します。※表彰式は10月下旬を予定
▼期・團 同協会(行田警察署内) ☎55511112

防衛大学校(一般前期)、防衛医科大学校および防衛医科大学校
教育部(自衛官候補看護学生)

▼受付期間 9月5日(金)～30日(火)
▼対象 日本国籍を有し、18歳以上21歳未満で高等学校を卒業した方(見込み含む)
▼試験日【防衛大学校】11月8日(土)・9日(日)【防衛医科大学校】11月1日(土)・2日(日)【防衛医科大学校教育部】10月18日(日)
陸上自衛官(看護)

▼受付期間 9月1日(月)～30日(火)
▼対象 36歳未満で看護師免許を有し、保健師または助産師免許を取得している方(見込み含む)
▼試験日 11月29日(土)
▼資料請求・團 自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(〒360-0037 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎52214855

月13日・14日は午前10時～午後5時)
▼電話番号 057010031110
▼相談担当者 法務局職員、人権擁護委員
▼その他 秘密は厳守します。
▼期 さいたま地方法務局人権擁護課 ☎048185913507

結婚無料相談会

▼日時 9月27日(土)午後1時～3時
▼場所 忍・行田公民館
▼対象 真剣に結婚を考えている方またはその家族
▼その他 申し込み不要
▼期 NPO行田結婚支援センター ☎55410162

説明会

保育士合同就職面接会

▼日時 10月28日(火)午後1時30分～4時
▼場所 大宮ソニックシティビル地下第1展示場
(さいたま市大宮区桜木町1-7)
▼内容 企業人事担当者に参加者の個別面接会および最近の保育事情が分かるセミナー
▼対象 保育士、保育補助とし

求人企業合同説明会

▼日時 9月18日(木)午後1時～4時
▼場所 大宮ソニックシティビル4階市民ホール
(さいたま市大宮区桜木町1-7)
▼対象 平成27年3月に大学・短大・専門学校を卒業見込みの方または1～3年以内の既卒者の方
▼持ち物 履歴書(複数)
▼その他 予約不要、入退場自由、求人企業情報を来場者全員に配布、参加企業名は埼玉県雇用対策協議会ウェブサイトに掲載
▼期 同協議会 ☎048164714185

広告

広告

教室・講習会

男性料理教室

「秋の野菜たっぷり」の
パスタをつくりましょう！」

▼日時 10月30日(木)午前10時30分～午後1時30分 ▼場所 VIVAぎょうだ調理室 ▼講師 「フワワー手作り教室®」スタッフ(㈱日清製粉グループ) ▼対象 市内在住・在勤の男性 ▼定員 25人(先着順) ▼参加費 500円 ▼持ち物 エプロン、スリッパ、三角巾 ▼申込 9月17日(水)～10月17日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ(月曜日休館※月曜日が祝日の場合は翌日) ※ひととき保育(2歳以上の未就学児・無

料)の申し込みは10月17日(金)まで ▼申込 VIVAぎょうだ ☎556-9301

年金講座「年金の基礎の基礎」～ちよこつと離婚分割と遺族年金～

▼日時 10月25日(土)午後1時30分～3時 ▼場所 VIVAぎょうだ学習室 ▼内容 「私は年金がもらえるの」「いつからもらえるの」「いくらもらえるの」など、誰もが関心のある年金について井上文字さん(社会保険労務士)が分かりやすく解説する ▼定員 60人(先着順) ▼参加無料 ▼申込 9月17日(水)～10月17日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ(月曜日休館※月曜日が祝日の場合は翌日)

※ひととき保育(2歳以上の未就学児・無料)の申し込みは10月10日(金)まで ▼申込 VIVAぎょうだ ☎556-9301

障害者ノルディックウォーキング体験教室

▼日時 10月4日・11日・25日、11月1日の土曜日(全4回) 午前9時30分～11時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」および周辺の農道など ▼内容 膝および股関節などに障害がある方へ、日本ノルディックウォーキング協会インストラクターがノルディックウォーキング指導を行う ▼対象 市内在住でおおむね40歳以上であり、膝や股関節に障害があり歩

簡単クッキング〈前半〉
～いきいき栄養教室～

歳を重ねると、食が細くなり、あっさりした食事になりがちです。そのため免疫力が低下し、病気にかかりやすくなります。地域の方と一緒に調理実習を交えながら高齢期の食生活についての正しい知識を習得しませんか。

期日	場所	定員(先着順)
10月21日(火)	星河公民館	20人
10月22日(水)	VIVAぎょうだ	25人

▶時間 午前9時30分～正午(予定) ※午前9時15分から受け付け
▶内容 【講話】高齢期の食事について 【調理実習】かんたん料理でいつまでも健康!!
▶講師 管理栄養士
▶対象 市内在住65歳以上の方
▶費用 300円(材料費)
▶持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、スリッパ(10月22日に参加する方)
▶申し込み・問い合わせ 開催日の1週間前までに直接または電話で高齢者福祉課地域支援担当(内線278)

行田環境市民フォーラム
第18回公開学習会

▼日時 10月5日(日)午後1時30分～3時30分 ▼場所 中央公民館第2学習室(「みらい」内) ▼内容 よくわかるPM2.5 ～初歩から発生源まで～ ▼講師 埼玉環境科学国際センター 研究員 ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼定員 50人(先着順・要申し込み) ▼参加無料 ▼主催 行田環境市民フォーラム ▼申込 中村 ☎090-1778-4062

アートフラワー教室

▼日時 9月19日～10月24日の毎週金曜日(全6回) 午後1時30分～3時30分 ▼場所 南河原隣保館会議室 ▼内容 布や樹脂粘土を使った野の花を作る ▼講師 清水久子さん ▼定員 16人(先着順) ▼参加費 2千円(材料費) ▼持ち物 ピンセット、はさみ ▼申込 同館 ☎557-3334

ミシンに触れて
手作りの楽しさを！
ミシン教室

▼日時 「スモック作成」10月8日・15日・22日【帽子作成】11月5日・12日・19日いずれも水曜日午前10時～午後0時30分 ▼場所 ミシン会館(㈱日建内・藤原町1-31-20) ▼対象 市内在住の方 ▼定員 5人 ▼参加費 3千円(教材代を含む) ▼申込 行田商工会議所 ☎556-4111

行田青年会議所講演会
「大入版寺子屋」初志貫徹
己と向き合い貫く志」
▼日時 9月19日(金)午後7時開演 ▼場所 商工センターホール ▼内容 元航空自衛隊第29

代航空幕僚長の田母神俊雄さんによる講演およびディスプレイショー ▼定員 86人(先着順) ▼入場無料 ▼主催 (社)行田青年会議所 ▼申込 9月15日(月)までに、氏名、住所、電話番号を明記の上、同会議所柿沼のEメールに申し込みください。【Eメール】takashi.kakinuma@mbr.nifty.com ▼申込 同会議所 ☎556-4115

きもの着付け教室

▼日時 10月22日～12月10日の毎週水曜日(全8回) 午後7時～9時 ▼場所 産業文化会館創作室 ▼内容 着物の着付け、名古屋帯・袋帯の結び方を学ぶ ▼対象 女性 ▼定員 20人(先着順) ▼参加費 2千500円(保険料を含む) ▼持ち物 着物用具一式 ▼申込 9月26日(金)午前9時から同館窓口で受け付け(電話受け付けは翌日午前10時から)

観葉植物の
ミニバスケット

▼日時 10月4日(土)午後1時～4時 ▼場所 古代蓮会館研修工作室 ▼内容 籠鉢を用いた室内用の寄せ植えを製作する ▼講師 伊藤弘充さん(テクノ・ホルティ園芸専門学校) ▼対象 小学生以上の方 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 2千円(材料代・保険料など) ▼申込 9月13日(土)午前10時から同館窓口で受け付け

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
… 申し込み・問い合わせ …
産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372
商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021
古代蓮会館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784
行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487
<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

いきいき&わくわくエンジョイスポーツクラブ会員

クラブ名	日時	場所	内容	対象	定員	会費	申し込み・問い合わせ
アクアフィットネスクラブ	毎週水曜日の午後4時～5時	市民プール(屋内プール)	ウォーターパワー(水圧・浮力・抵抗・水温)を利用し、個人の体力に合った運動を温水プールで楽しく効果的に行う	18歳以上の方	10人(先着順) ※定員になり次第、入会待ちとしての受け付けに変更となります。	月額2,000円	直接または電話で市民プール ☎555-2455

広告

広告

関東の石舞台

これまで紹介してきたように、市内では5世紀末〜6世紀にかけて埼玉古墳群を中心に大型の前方後円墳が次々と築かれ、古墳には多数の埴輪がたてられました。

7世紀になると、突如として埴輪は全くたてられなくなり、前方後円墳も築かれなくなり。そして古墳は小型化していきま。こうした変化は関東各地でほぼ共通しており、6世紀末ごろ以降国家体制が整えられた中で、何らかの政治的規制がされるようになったのではないかと推測されています。

ところが、古墳が小型化して行く7世紀前半に、直径80メートルの抜きんでて大きな円墳が藤原町の若小玉古墳群に築かれます。それが八幡山古墳です。八幡山古墳は、推定全長16.7メートルの巨大な横穴式石室を持つ円墳です。昭和9年(1934)に墳丘が崩され、飛鳥の石舞台古墳(奈良県)のように巨大な石室が露出していることから「関東の石舞台」とも呼ばれています。



八幡山古墳石室

この八幡山古墳の石室には、榛名山麓の角閃石安山岩、荒川上流域の緑泥片岩、比企丘陵地域の砂質凝灰岩など広範囲に渡る複数の地域の石材が豊富に使用されており、八幡山古墳はそれら広範囲から石材を調達できる権力者の墓と考えられています。そして、その有力候補とされているのが、平安時代に記された「聖徳太子伝暦」に登場する聖徳太子の側近物部連兄麿です。兄麿は太子の影響を受け、社会道徳を守って修行を積み、出家しない仏教信者の優婆塞となります。そして永年の功績が認められ、舒明天皇5年(633)に武蔵国造となり、後に小仁の位を賜ったとのこと。

八幡山古墳は寺院建築の基礎固めの技法である版築で墳丘が築かれ、新しい石組の技術を用いた巨大な石室が構築されています。石室からは仏具の銅鏡、畿内の貴人が用いた漆塗りの棺などが出土しています。

後世の伝記である「聖徳太子伝暦」には疑問も持たれていますが、八幡山古墳は兄麿の墓にふさわしい、畿内政権との関わりがうかがえる、当時の先端技術と仏教文化が取り入れられた古墳なのです。

(文化財保護課 中島洋一)

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。



こぜにちゃんが行く!

まき てい しゃ 牧 禎 舎

忍地区にある牧禎舎は、昭和15年に創業し、足袋や被服販売を行っていた牧禎商店の住宅と工場で、平成22年に藍染め体験ができる工房を開設したんだ。

そして、今年の3月、牧禎舎はリニューアルし、住宅や工場を「アーティストシェアハウス」として、工芸などを行っている人たちへの貸し出しを開始。アートや工芸の情報発信拠点として話題になっているんだ。藍染め体験はもちろん、定期的にイベントを開催しているから、ぜひみんな遊びに来てくださいね。

今月の表紙

8月17日、行田軽トラ朝市「収穫体験ツアー」が行われ、軽トラ朝市に出店している生産者の梨園や畑を訪れました。

参加者は、生産者から収穫方法や生産者ならではのおいしい食べ方などを教えてもらった後、茄子や梨を楽しみ収穫し、とても満足そうな表情を浮かべていました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています